



ASCS Nano

高度な溶液制御システム

SIFCO ASC アドバンスド ソリューション コントロール システム ナノとは非点滴の技術を備えた簡易的で唯一無二のめっきシステムです。

この革新的な装置は2つの高度なシステムを備えており、それぞれに 5 m のホースと非点滴ツールが装備されています。

これらの延長可能なホースと SMART の非点滴ツールは、使用する各溶液専用であり、すべてのめっきを作業エリアに直接めっきをし、タンクにリサイクルして戻すことができ、受け皿を必要とせず、技術者に安全な作業環境を提供します。またホースは延長可能であり、SMARTの非点滴ツールは使用する各めっき液専用になります。

めっきは作業範囲に直接めっきでき、めっき液は再度回収をします。その為、受け皿が必要ではない為、安全に作業をすることが出来ます

さらに、ASCS Nano は、取り外し可能なコントローラーを備えた TechnoPlate® を使用する手動ユニットであり、技術者が向きを変えることなく、アンペアとボルトを継続的に確認することができます。

仕様と代表的な用途

ASCS Nanoは、すべて部品がそろっている状態の寸法が 1650x960x960 mm (65x37.8x37.8 インチ)、重量が 245 kg (540 ポンド) であるため、すべての作業または 1 ~ 2 つの作業ステップの基本的なめっき操作が可能です。

ASCS Nano を使用すると、陽極酸化、亜鉛ニッケル、カドミウム、不動態化などのめっき作業を迅速かつ効率的に行うことが出来ます。



シフコプロセスの利点

- ▶ 簡易的なプロセス
- ▶ 最小限のマスキングと製品の分解
- ▶ タンクめっきよりも60倍の速度
- ▶ 耐用年数の延長
- ▶ 優れた技術的専門知識
- ▶ 高品質のめっき結果



US Headquarters
5708 E Schaaf Road
Independence, Ohio 44131, USA

T +1 800 765 4131
+1 216 524 0099
F +1 216 524 6331
E info@sifcoasc.com

ASCS Nano

スマートツーリング

他のめっき用途と同様に、適切な準備およびめっきで使用する部品の選択は、めっき作業の効率に影響します。

ASCS Nano には 2 つの 非点滴の道具が装備されており、非常に効率的な作業が可能です。

さらに、HT3XSアノードは、水平、垂直、または上下逆など、あらゆる向きでめっきできるように開発されました。

適用される処理範囲に応じて、DLT ツールにはプラチナ Ti、Ti MMO、SS 316L 電極が使用されます。

化成処理（不動態化）の場合は、電極なしのDLTツールもご用意しております。

めっきと性能

厳しいテストをした結果、めっきを行ったサンプルは、めっきの再現性及びその向上が確認できました。

多数のサンプルが ASTM B117 塩水噴霧法および ASTM B571 曲げ試験に合格しました。 さらに、ASCS Nano には CE マークが付いています。

CE マークは、ASCS が消費者の安全を確保する EU の健康、安全、環境要件を満たしていることを示しています。

部分めっき技術の世界的リーダーとして、当社は50年以上にわたり、航空宇宙、石油・ガス、一般産業、発電分野のOEMコンポーネントと改修が必要な部品の両方に、実用的で費用対効果の高い筆めっきの方法を提供してきました。

部分めっきの SIFCO Process® を使用する際に、より安全でクリーンな作業環境を提供することが私たちの使命であり続けます。

カスタム陽極から自動補助装置、完全ロボット、めっきセルに至るまで、米国とフランスに拠点を置く SIFCO ASC の機械および設計エンジニアの専任チームは、お客様のすべてのめっき要件を満たすことができます。

めっきの付着

ASTM C633-79 は、フレーム溶射コーティングの接着力または凝集強度の標準試験方法です。

この標準を利用すると、SIFCO Process® のめっき被膜は接着セメントの凝集強度を超えることが示されています。

たとえば、ニッケル高速で確立された最小引張強度値（試験中のセメント破損点）は、SAE 4130 鋼ベース材料上で 22,803 kPa (11,200 psi) です。

AMS-QQ-N-290 に記載されている追加の定性テストが実施され、めっき領域に高い応力と歪みが加えられました。

これらの試験は、圧縮および引張曲げ試験、ならびにめっきへのチゼル試験（彫る試験、刻む試験）から構成されていました。

その結果、基材との密着性が優れていることがわかりました。

